

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。
(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

堀兼地区デマンドバスの利用実態と課題

関根 弘樹 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆高齢者におけるデマンドバス利用者数

デマンドバスの大きな目的として高齢者の日常の足の機能を担うことがある。堀兼地区の70歳以上の何人が登録し、何人が利用しているのか。またそれぞれの男女比は。

市民部長 堀兼地区の70歳以上の高齢者は3,697人。そのうち約15%に当たる539人が利用登録し、約5%に当たる188人がデマンドバスを利用している。男女比は、登録者では男性38%に対して、女性61%。利用者では、男性29%に対して、女性71%である。

◆デマンドバス—現状の課題と改善施策

8か月間の実証運行を経て見えてきた課題と改善策は。

市民部長 課題は、登録者数に占める利用者の割合が3割程度にとどまっていること。改善策は、本年2月より、乗車時刻の30分前までの予約を可能とすることで、利便性の向上を図った。また、堀兼地区内の商業施設の協力を得て、デマンドバスの利用に応じて買物の特典が受けられる仕組みを構築するほか、グランドゴルフ場など地域住民が集まる場での周知を図るなど、利用促進に取り組んだ。今後は、運行時間延長の要望が寄せられており、現在実施している実態把握のためのアンケート調査の結果を踏まえて改善策を協議する。



その他のテーマ▶ 今後の公共交通の在り方について
▶ ペットボトルの回収について

市役所2階のフロア改修の業務委託契約は適切だったのか

田中 寿夫 (無所属)



録画配信の
2次元コード

①市の予定価格は消費税を除き1億5,318万1,819円のところ、優先交渉事業者の見積りが1億5,315万円で予定価格よりわずか3万1,819円下回っただけの見積金額。一方、情報公開請求で入手した文書によると、もう一社の見積金額は税抜きで1億4,562万8,500円が提示され、予定金額よりも755万3,319円も下回っている。

優先交渉権者の提示額が最低額提示者より5%も高い金額であったことについて、プロポーザル評価でどのように反映されたのか。

②プロポーザル実施要領には、見積書に社名と代表者名を記載し、押印することと記載してあるが、提出された見積書に押印がない理由は。また、書類不備にはあたらないのか。

企画財政部長 ①今回の業務は新しい働き方に対応する執務環境を作ることを実施するもので、企画提案に対する評価に重点を置いたものであり、企画に対する評価点が最も高かった事業者が一番高い評価合計点を獲得し優先交渉事業者となっている。

②見積書の様式に押印の表示を市で行わなかったことや、4月25日に窓口で提出の際に企画提案書の表紙の中に社名、代表者の記載と押印があったため、この企画提案書と見積書は一体として取り扱うものとの解釈から、担当で見積書の押印省略についてその場で承諾したものであり、提出に係る必要な書類はすべて整っていたことから、提出書類の不備とはせず受付したものである。



市役所2階フロア

市民通報システムを利用して安全安心なまちづくりを!

豊泉 正人 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆「市民通報システム」の利用検討について

①道路保全に関し、市民からどのような情報が提供されると効率的な対応ができるのか

②市民通報システムの利用は市民が参画することにより、安全安心な住みよいまちづくりのために行政と市民との真の協働が実現され、従来の関係性に一石を投じる革新性があるとされている。このアプリは道路保全だけでなく、公園遊具やベンチの保全などにも活用できるが、利用検討や実現性についての見解は。

③今後の維持管理に対する市の考え方は。

都市建設部長 ①不具合箇所の正確な位置情報と併せ、現場の全景が確認できる状況写真を提供してもらうことにより、現地確認や安全対策について、効率的に対応が可能になる。

②維持管理に関して効率的な対応も期待できることから、既に導入をしている自治体の活用状況などについて研究していく。

③限られた予算と人員の中で業務を効率的に処理するためには、情報収集能力の向上が必要である。スマートフォンを含むデジタルトランスフォーメーションの活用を研究していく。

市民通報システム



身近な安心・安全を充実させて選ばれるまちへ

広山 清志 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆防犯灯の設置で安心・安全

①市民の方が「防犯灯が必要」と感じた場合、設置までにどのような手続きが必要か。

②新築の分譲住宅の道路に防犯灯が無い事例が多い。開発事業者が防犯灯を設置すべきと考えますが、市はどのような対応を行っているか。

市民部長 ①市民または自治会長から相談を受け、職員が要望現場の確認を行い、設置が必要と判断した場合は、自治会長から設置要望書を提出いただき、設置工事を行う。

②道路整備を伴う宅地等開発事業があった際は、開発事業者との事前協議で共架できる電柱に防犯灯を設置するよう指導している。



防犯灯設置で夜も安心!

◆防犯カメラの設置で安心・安全

空き巣や強盗などの犯罪に対しては、防犯カメラが大きな抑止力になる。

第4次狭山市総合計画後期基本計画「施策58地域防犯対策の推進」に主な取り組みとして、「犯罪を誘発する恐れのある環境を改善するため、地域からの要望箇所や危険性の高い箇所に防犯灯を設置するとともに、防犯カメラの適正な設置及び運用を推進します。」とある。

防犯カメラの設置についてどのように考えているか。

市民部長 防犯カメラの設置に向け、先進地の事例研究とともに、場所の選定などについて警察と協議していく。